

# Teaching Japanese as a Foreign Language



M. K 日本語日本文学科 2 年次

参加期間： 2018 年 2 月 16 日～ 3 月 18 日（4 週間）

受 入 校： Parkdale Secondly College（Melbourne）

## I. 教育実習について

私の実習先の学校は 7 年生から 12 年生までの約 1300 人が在籍している学校でした。日本語の先生は 4 人いて、現地の実習生や私と同じように日本の大学から Language Assistant としてきている学生もいました。私が担当したクラスは 7 年生 2 クラスと 8 年生 2 クラスと 10 年生、12 年生それぞれ 1 クラスずつでした。7 年生は日本語を習いたての生徒が多く、ひらがなや簡単な自己紹介、あいさつなどを学習していました。一方、12 年生は私が思っていたよりもレベルが高く、始めて授業に行ったときとても驚きました。積極的に日本語で話しかけてくれる生徒や日本に興味をもってくれる生徒が多く、日本から来てよかったと思いました。

空き時間や放課後には 11 年生、12 年生の生徒と 1 対 1 で日本語の会話練習をしました。生徒によってレベルは様々ですが、まじめで意欲的な生徒が多くやりがいを感じました。

授業に合わせてパワーポイントで、日本食や日本の文化を全クラスで教える機会もいただきました。日本のよさを広めることができ、とてもいい経験になったと思います。英語で日本語を教えることは、思っていた通りとても難しいことでしたが、私自身にとっても勉強になりました。

最終日は生徒がランチタイムにお別れパーティーをしてくれたり、先生方からプレゼントや手紙をいただいたりして本当に素敵な人たちと出会えたと思いました。1 ヶ月間頑張ってきてよかったと思いました。





## Ⅱ. ホストファミリーについて

私が通っていた学校の 9 年生の生徒の家に滞在していたため、朝は一緒に登校し、帰りは車で迎えに来てもらっていました。私のホストファミリーはとてもアクティブで休みの日にはフィリップアイランドやグレートオーシャンロードなどいろんなところに車で連れて行ってくれるとても優しい家族でした。また、ほとんどの休日はビーチで過ごしているというホストファミリーは私を海に何度も連れて行ってくれました。そして、海でサーフィンをしたりシュノーケリングをしたりと日本ではなかなかできない体験をたくさんすることができました。それ以外にもジムやショッピング、映画館に連れて行ってくれたり、シティーを案内してくれたりと本当に楽しい時間を過ごしました。

学校以外のほとんどの時間を共に過ごしてくれたホストファミリーに本当に感謝しています。私が日本に戻る日は、家族全員で空港まで見送りをしてくれて最後まで本当に優しいホストファミリーでした。帰国するのはとても辛かったけど、また必ずオーストラリアに戻って来てねとゆってくれて嬉しかったです。私はそれまでに英語の力を伸ばしたいと思い、英語の勉強のモチベーションにも繋がりました。素敵なホストファミリーに出会えて、素敵な思い出をつくることができました。





### Ⅲ. 参加希望者へのアドバイス

このプログラムに参加することで、いろんな面で成長することができたと思います。もちろん楽しいことばかりではなく大変なこともありましたが、それを乗り越えられたとき自分自身に成長を感じることができ、達成感を得ることができました。現地の学校で日本語のアシスタントをすることができるのは本当に貴重な体験だと思います。私は日本語教育を専攻していて実際にオーストラリアの地で実習することができてとても良かったです。また、ホームステイを前からずっとしたいと思っていたので、どれも本当にいい経験になりました。もし参加するか迷っているのならば、参加したほうがいいと思います。努力すれば、必ず今後の人生に役に立つものを得られると思います。





M. K 英語英文学科 2 年次

参加期間： 2018 年 2 月 16 日～ 3 月 18 日（4 週間）

受 入 校： Oakleigh South Primary school（Oakleigh South）

## I. 教育実習について

私が行った Oakleigh South Primary School は約 1000 人の生徒がいる大きな学校で、ビクトリア州のなかでも珍しく、フルタイムの日本語教師 1 名、パートタイムの日本語教師 2 名がいらっしや、日本語教育に力を入れている学校でした。

私は Prep から Year6 (Grade6) の日本語の授業を担当しました。

Prep と Year1 は日本語での挨拶や簡単な自己紹介の他に、ひな人形のクラフトや新幹線ごっこなどで楽しく日本について学べる内容でした。Year2 からはひらがなや簡単なフレーズを使っての会話練習に加え、日本の学校生活についても勉強していました。

先生の補助として授業準備をしたり生徒の質問を聞いたりする他に、茶道や日本の学校の制服について、また私が習っていた少林寺拳法についても生徒に教える機会をいただきました。私の英語はつたないものだったと思いますが、生徒は一生懸命聞いてくれて、興味を持ってくれました。

1session 50 分の授業ですが、Year2 と Year5 の日本語の授業はいくつかのクラスと合同で 2session 合わせて 100 分の授業をしていました。生徒を 5 つほどのグループに分けて、20 分毎にアクティビティが変わる授業で、アクティビティは会話、iPad、パソコン、クラフト、ワークシートなどです。

初日に驚いたのは子どもたちみんなたくさん声をかけてきてくれることです。2 週目くらいからはみんな名前を覚えてくれて、すれ違ふと声をかけてくれるのはとてもうれしかったです。休み時間には日本語教室が Year1 の建物にあったこともあり、Year1 の生徒たちと「だるまさんがころんだ」をして遊んだりして仲良くなれました。

## II. ホストファミリーについて

私が行っていた小学校の Year5 の生徒の家に滞在しました。送り迎えはホストマザーかホストファザーが車でしてくださいました。もう一人の Year8 のホストシスターは日本が大好きな子で、日本について話したり、少し日本語を交えながらお話ししたりしました。ホストファミリーはとてもアクティブな方々だったのでいろいろな所に連れて行ってくださり、学校以外の時間も充実した楽しい時間を過ごせました。ホストマザーは私がミュージカルを好きなのを知ってたくさんミュージカルを観に連れて行ってくださったのはとても嬉しかったです。ホストファミリーの親戚や友達と会う機会が多かったのもよかったです。

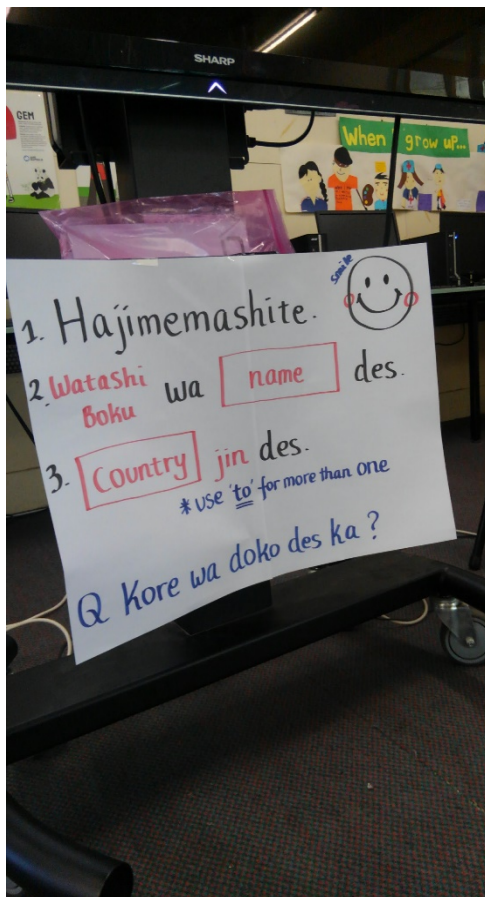
## III. 参加希望者へのアドバイス

行くまでは不安もありましたが、学校の先生やホストファミリーの方々はとても親切で優しく、

# Teaching Japanese as a Foreign Language



またとてもかわいい子どもたちに支えられて本当にいい経験になりました。たくさんの出会いで一生の思い出、目標ができました。





# Teaching Japanese as a Foreign Language





M. N 英語英文学科 2 年次

参加期間： 2018 年 2 月 16 日～ 3 月 18 日（4 週間）

受 入 校： St. Patrick's Primary School (Pakenham)

## I. 教育実習について

私はメルボルンの中心部から車で 90 分ぐらいのパッケナムという町の小学校で実習させてもらいました。キリスト教の小学校で、Prep-grade6（全校生徒約 450 人）の全 25 クラスの授業を担当しました。日本語クラスは、全クラス週一回ありました。

授業は、日本の小学校スタイルの挨拶から始まり、主に日本の文化を中心に、関連する日本語の単語や挨拶を教えていました。私が行っていたときは、日本のお正月の挨拶やゲーム、ひな祭りについて教えていました。“Repeat after me.”という形で、私の言った日本語を真似して繰り返して練習し、そのあと数人みんなの前で発表し、上手く言えたら私が折り紙で作った手裏剣を、prize としてあげるといふ、小学生らしい授業スタイルもありました。しかし、小学生なのでなかなか静かにならなかったり、急に喧嘩が始まったり、各クラスに 1 人はやる気がない子がいたり、大変だなと感じることもありました。それも良い経験になったと思います。最終週は、特別授業として、けん玉、だるま落とし、福笑い、折り紙など Japanese traditional game を教えて、一緒に楽しく授業しました。

週に 1 日、日本語クラスがない日があったので、私は Grade6 のクラスに参加させてもらいました。生徒たちはすごくフレンドリーで、たくさん話しかけてくれたり、休み時間には校庭で一緒に遊んだりして楽しかったし、日本語クラスでも積極的に日本語で話してくれたり、質問をしてくれたりと一生懸命に学ぼうとしてくれている姿がみられて嬉しかったです。Host teacher もすごく素敵な先生で、一緒に授業内容を考えたり、教材を作ったりもしました。最終日には、先生方や、たくさんの生徒からプレゼントやメッセージカードなどをいただいて、本当にこの学校で実習できて良かったと思いました。

## II. ホストファミリーについて

ホストマザーが実習先の学校の先生だったので、行き帰りは一緒でした。子供は 4 人兄妹で、一番上のお兄さんが同い年で、一番下の妹が 13 歳だったので家では、たくさん話しかけてくれて、良い英語の勉強にもなり、楽しかったです。週末には、毎週色んな所に連れて行ってくれて、ウォーターアクティビティーや買い物を楽しみました。映画を見るのが大好きな家族だったので、ほぼ毎日みんなで家にある大きなスクリーンで映画鑑賞をしていました。

ホストファミリーの家庭の都合で、1 週間だけ別の家庭でお世話になりました。その家族は Grade4 と 6 の生徒がいたので家でも折り紙を一緒にしたり、習い事の空手にもついていったりしました。2 つの家庭で違うこともたくさんあったので、良い経験になったと思います。どちらの家庭でも、家族の一員として接してくださったので、リラックスして過ごすことができ、素敵な家族に出会えて良かったです。





### Ⅲ. 参加希望者へのアドバイス

私は本当にこのプログラムに参加して良かったと思っています。毎日が新しい体験ばかりで、新鮮で勉強になったし、本当に帰りたくないと思うほど、生徒たちや学校、ホストファミリーに愛着がわき、充実した4週間でした。何が正解なのかも分からないので、とりあえずできることはやってみようという気持ちで取り組みましたが、たくさんの方のサポートのおかげで充実し、とても貴重な時間を過ごせました。英語に自信がなくても、伝えようとすれば、生徒も理解しようと聞いてくれるし、助けてくれる先生もいるので、迷っているなら絶対に参加してほしいと思います。きっと後悔はしないと思います。





# Teaching Japanese as a Foreign Language





# Teaching Japanese as a Foreign Language





# Teaching Japanese as a Foreign Language





# Teaching Japanese as a Foreign Language

